

京 都 大 学

教 育 学 部 紀 要

XXXV

成人教育における大学と知識——英国大学構外教育部を中心に——
 新規大卒労働市場における「ねじれ」効果——学校歴神話の再生産構造——
 アメリカ合衆国における「教育機会の平等」に関する裁判所の判断基準の変遷
 ケルシェンシュタイナー教育学の基底としての前半生（Ⅱ）
 教育評価史研究——第一次、第二次小学校令期を中心に——
 情動の質は大腦両半球で弁別可能か
 社会的知能の研究——文献展望——
 視聴覚教育と教育工学の今後の展開
 フランスの大学の設置形態の分析——特徴ある公施設法人（établissement
 public）の法制度的検討——
 社会制度と人格形成——A. ゲーレン制度論の研究——
 イギリスにおける政治教育プログラムの開発について——政治的リテラシーの
 内容の検討——
 記憶における自己選択効果
 現代イギリスにおける Tertiary Education の構想
 デューイの「道徳の過程」の教育的意味について
 マレーシアにおける国民性教育と国民文化
 学童期から思春期における相互性の発達過程について——「可逆操作の高次化
 における階層一段階理論」の視点から——
 「学校体操教授要目」（1913年公布）の普及過程に関する一考察——櫻井恒次郎
 の「合理的体操」論の意義——
 バイリンガルの認知機能——independence-interdependence 問題を
 めぐって——
 心的過程に関する幼児の理解——幼児はどのような「認識論」を持つのか——
 心理療法におけるメタファーとしての“解釈”
 音楽の精神療法的意味
 遊戯療法における転移体験の一考察——「万能感」と「巻き込まれ」を中心
 に——

京都大学教育学部紀要 XXXV

目 次

論 文:

- 成人教育における大学と知識 ……………上 杉 孝 實 1
——英国大学構外教育部を中心に——
- 新規大卒労働市場における「^{パバース・エフェクト}ねじれ」効果 ……………竹 内 洋 20
——学校歴神話の再生産構造——
- アメリカ合衆国における「教育機会の平等」に関する
裁判所の判断基準の変遷 ……………白 石 裕 51
- ケルシェンシュタイナー教育学の基底としての前半生 (Ⅱ) ……山 崎 高 哉 63
- 教育評価史研究 ……………天 野 正 輝 92
——第一次、第二次小学校令期を中心に——
- 情動の質は脳両半球で弁別可能か ……………坂 野 登 115
- 社会的知能の研究 ……………子 安 増 生 134
——文献展望——
- 視聴覚教育と教育工学の今後の展開 ……………百 名 盛 之 154
- フランスの大学の設置形態の分析 ……………石 村 雅 雄 165
——特徴ある公施設法人 (établissement public) の法制度的検討——
- 社会制度と人格形成 ……………宮 嶋 秀 光 177
——A. ゲーレン制度論の研究——
- イギリスにおける政治教育プログラムの開発について ………鋒 山 泰 弘 199
——政治的リテラシーの内容の検討——
- 記憶における自己選択効果 ……………高 橋 雅 延 211
- 現代イギリスにおける Tertiary Education の構想 ……………藤 本 敦 夫 222
- デュエイの「道徳の過程」の教育的意味について ……………加 藤 守 孝 233
- マレーシアにおける国民性教育と国民文化 ……………杉 本 均 244
- 学童期から思春期における相互性の発達過程について ………楠 凡 之 256
——「可逆操作の高次化における階層一段階理論」の視点から——
- 「学校体操教授要目」(1913年公布) の普及過程に関する
一考察 ……………木 原 成 一 郎 267
——櫻井恒次郎の「合理的体操」論の意義——
- バイリンガルの認知機能 ……………川 口 敦 生 278
——independence-interdependence 問題をめぐって——
- 心的過程に関する幼児の理解 ……………木 下 孝 司 289
——幼児はどのような「認識論」を持つのか——
- 心理療法におけるメタファーとしての“解釈” ……………川 寄 克 哲 301
- 音楽の精神療法的意味 ……………吉 田 圭 吾 312
- 遊戯療法における転移体験の一考察 ……………杉 原 保 史 323
——「万能感」と「巻き込まれ」を中心に——

昭和 63 年度 修 士 論 文

氏 名	論 文 題 目
伊 藤 暢 彦	ハインリッヒ・デップ＝フォアバルトの「教育的実在論」について
寺 川 志 奈 子	描画活動における同年齢幼児の相互交渉の効果
山 崎 雄 介	ダヴィドフの「発達の教授＝学習」論についての検討 一思考理論としての「一般化理論」の観点から一
伊 藤 博 之	篠原助市の教科編成論に関する一考察
柳 橋 俊 翁	コメニウスの一斉教授 — “個” と “協同” の追求としての —
仲 村 睦	養護学校高等部における発達年齢 5 ～ 6 歳の発達遅滞児に対する進路指導の課題
伊 原 千 晶	自己・他者へのかかわりと身体イメージ —中学生・高校生・大学生及び社会人を対象とした調査から—
菊 池 聡	情報処理様式モデルの観点からみた大脳半球優位性と個人差の検討
齋 藤 眞	箱庭表現における立会人の影響について
高 橋 一 郎	再生産戦略としての学歴投資 —ブルデュ— 〈資本〉 概念の展開—
谷 口 高 士	音楽聴取時における単語認知に関する実験的研究
千 原 雅 代	青年期後期から成人期にかけての女性の自我同一性に関する研究
竺 沙 知 章	アメリカ合衆国における連邦教育補助金の改革 —1981年教育統合改善法制定による包括補助金への転換の意義—
三 宅 裕 子	大学生女子における母親との同一視のあり方と父親像及び異性像との関連について
禹 鍾 泰	自己主張について —日本と韓国の大学生を対象に—
坂 崎 浩 久	記紀神話における父親の機能
竹 内 健 児	超自我の 2 側面と愛他性 —絵画愛他性テストを用いて—

昭和 63 年度 卒業論文

氏 名	論 文 題 目
飯 田 享	アメリカ・インディアン教育史 ー自決権の回復に至るまで
井手尾 淳	教育的タクトについて ー教育的人間論からの一考察ー
高 瀬 修	教育における管理, 競争, 評価
松 浦 真 理	オランダにおける親の教育権の保障と自由の理念 ー歴史と現状を手がかりとして
岡 本 哲 雄	Paul Tillich の存在論的人間理解 ー「存在への勇氣」「新しい存在」を中心としてー
根 布 厚 子	パーソナリティ形成における文化の役割 ーMargaret Mead を手掛りにして
福 澤 幸 恵	H. Trüb における精神療法と出会い ー教育関係の根底を求めてー
浅 沼 光 樹	西谷啓治の「空」の哲学と教育・序論 ー『宗教とは何か』についてー
碓 塚 俊 夫	「アランにおける判断力育成への教育について」 ーPour se conduireー
伊 田 冠	『八木秋子の足跡』
富 岡 勝	創立期の京都帝国大学と寄宿舎
赤 松 英 知	自閉的傾向のあった女子精神薄弱者の成人期における発達と教育 ー労働教育を通してー
郷 倉 直 子	「森文政期の学校教育(小学校)における徳育の特徴」
藤 田 浩	第2期国定教科書使用時の尋常小学校における歴史教育についての一考察
藤 村 宣 之	学童期における内包量概念の形成過程について
武 田 秀 登	企業内教育における自己開発 ー自己開発の歴史に関する一考察ー
作 道 栄	障害の重い青年・成人の共同作業所における労働(取りくみ)に関する一考察
安 藤 朋 子	前青年期における道徳性の形成と自我発達 ー Kohlberg 理論と Loevinger 理論をめぐってー
大 野 好 美	和音の認知について ー音楽経験の有無と大脳半球優位性を中心にー
大 橋 厚 子	空間関係の認知とイメージ ー京都市内の場所についての調査ー
小田嶋 直 子	面識度水準の違いによる対人関係についての考察
河 合 佐夏江	中学校における生徒ー教師関係についての一考察
北 村 篤	大学生の孤独感に感ずる一研究 ー依存性との関わりからー
千 星 嘉 子	対人魅力に及ぼすパーソナリティの類似性およびその社会的望ましさの効果
高 木 佐智子	内発的動機づけにおよぼす成績の水準とその確実性の影響について
土 田 望	男子同性愛者の類型と起源に関する実証的考察 ー「女性イメージ」を中心とした分析心理学的アプローチ
朽 原 篤	Self-Esteem と自我状態の関係についての一考察

- S. E. スケールとエゴグラムを用いて—
- 中 川 みちる 小学校中学年における自己概念及び自我の発達について
—20答法 (T S T) と風景構成法を通して—
- 南 波 常太郎 対人記憶のネットワークモデルに関する一考察
- 服 部 和 恵 手のイメージの心的回転 —イメージと知覚過程の類同性をめぐって—
- 藤 田 博 康 学級における家族画の活用について
- 三 嶋 正 弘 英数字の方向同定課題におけるターゲット呈示の問題
- 高 月 玲 子 中年期の心性について —タイプの変容と労働をめぐるイメージを中心に—
- 福 田 昌 子 青年前期における自己臭イメージについて
- 山 崎 ひとみ 帰国子女の心理様相と不適応問題
- 勝 見 吉 彰 青年期前期における Self-Esteem と家族関係認知
- 角 田 剛 隆 Baumtest を用いた「「枠」の2重性」に関する実験的研究
- 廣 川 裕 映像に関する説明内容と身体意識
— the Fisher Body Prominence measure を用いて—
- 牧 徹 也 音韻マッチングと形態マッチングの情報処理速度の左右視野差について
- 村 上 泰 裕 中学生の「いじめ」欲求について
- 松 田 正 雄 方法論と精神分析
- 松 永 伸 一 心氣的なとらわれの諸側面について
(自己意識—身体意識—ロールシャッフ)
- 石 飛 和 彦 エスノメソドロジ的行為者モデルに於ける「社会化」の問題
—A. V. Cicourel の “Cognitive Sociology” を中心に—
- 川 崎 洋 子 A. グラムツの「ヘゲモニー論」に関する一考察
—イデオロギー支配の様式をめぐって—
- 近 藤 洋 子 学校と体罰 —「行き過ぎた体罰」はなぜ起こるのか—
- 篠 山 あゆみ 女子大生と就職 —男女雇用機会均等法との関連で—
- 瀬 川 洋 子 保育所問題の現在 —働く女性と保育所—
- 田 邊 由 佳 女性の就業と子育てに関する問題 —アグネス論争をめぐって—
- 林 美也子 「消費社会における多様化とトレンド — DC ブランドを事例として—」
- 村 上 泰 子 アメリカの大学図書館における対学部学生サービスの変遷
—学習図書館におけるレファレンス・サービスを中心に—
- 太 田 博 之 クルト・マイネルの「運動学」についての考察
- 川 口 雅 裕 PTA における成人教育活動について
- 杭 迫 直 人 「在日朝鮮人の定住化と在日朝鮮人教育運動における変化」
- 南 部 初 世 学校における児童・生徒の一般人権・学習権の保障
—「生徒心得」問題を手がかりに—

森田正信

親・教師の教育権能の法的性格と限界

—子ども・親・教師・国の間の権能画定の法理—

編集委員	岡田 渥美	天野 正輝	岡田 康伸
	原田 勝	白石 裕	
編集員	宮嶋 秀光	鋒山 泰弘	高橋 雅延
	濱野 清志	澤田 芳郎	石村 雅雄

平成元年3月25日 印刷
平成元年3月31日 発行

発行人	京都大学教育学部 代表者 松村 一範
印刷所	内外印刷株式会社 京都市南区吉祥院池田南町13番地
発行所	京都大学教育学部 京都市左京区吉田本町

Kyoto University Research Studies in Education

XXXV

Contents

- The Organization of Educational Knowledge in the University Adult Education :
A Study of University Extra-mural Departments in the United Kingdom.....UESUGI Takamichi
- The Employment Process of Prospective Graduates in Japan
and Its Perverse EffectTAKEUCHI Yo
- The Development of Judicial Criteria for the Equal Opportunity
of Education in the United StatesSHIRAISHI Yutaka
- G. Kerschensteiner: Die erste Hälfte seines Lebens als
Grundlagen für seine Pädagogik (II).....YAMAZAKI Takaya
- Historical Studies of Educational Evaluation: Focusing on
the Elementary School Acts of 1886 and 1890AMANO Masateru
- Can the Emotional Quality be Discriminated by Two Hemispheres?.....SAKANO Noboru
- A Review of Studies on Social IntelligenceKOYASU Masuo
- On the innovation of educational mediaMOMONA Moriyuki
- Public Control of French Universities: Through the Analysis of
"établissement public"ISIMURA Masao
- Soziale Institutionen und Persönlichkeitsbildung:
Über Institutionslehre A. Gehlens.....MIYAJIMA Hidemitsu
- The Development of the Programme for Political Education in England and Wales:
A Study on the Content of Political LiteracyHOKOYAMA Yasuhiro
- The Self-choice Effect in Learning and MemoryTAKAHASHI Masanobu
- The Restructuring of Tertiary Education in England and WalesFUJIMOTO Atsuo
- The Educational Meaning of Dewey's "Moral Process"KATO Moritaka
- Education for the Nationhood and National Culture in MalaysiaSUGIMOTO Hitoshi
- The Developmental Process of Mutuality from the
Juvenile Era to Early Adolescence.....KUSUNOKI Hiroyuki
- The Prevailing Process of "Syllabus of Physical Training
for Schools (1913)"KIHARA Seiichiro
- Cognitive Function of Bilinguals: A Review of
"Independence-Interdependence" ProblemKAWAGUCHI Atsuo
- Young Children's Understanding of Mental Processes:
What Kind of "Epistemology" do Young Children have?KINOSHITA Takashi
- Interpreting as Metaphor in PsychotherapyKAWASAKI Yoshiaki
- Psychotherapeutic Meanings of MusicYOSHIDA Keigo
- The Experience of Transference in Play Therapy: With Special Regard
to "Omnipotence" and "Being Involved"SUGIHARA Yasusi

The Faculty of Education, Kyoto University

March 1989